

# ミステリアスナイト

売れないマンガ家

ここに一人の  
さえない男が  
いる——

俺のことか  
ほっといてくれ

たぐち えつお



男は小高い丘の  
ボロ家に住む  
売れないマンガ家  
である



若い頃 売れっ子  
マンガ家の  
アシスタントを  
長年 やっていた



周囲には  
家が一軒も  
なかった  
静寂過ぎだが  
男には合っていた



アイデアが浮かばず  
気分転換のため  
スーパーに買い物に  
行った



数年前 三流  
出版社から  
依頼がくる  
ようになったが









首を絞めても  
殺せなかった



よみがえった男は  
自分を殺害した奴の  
前に現れるが  
奴には見えない



ナイフも  
つかめない  
やる事なす事  
うまくいかない

男はあせり  
ノイローゼに  
なった



でもすぐに  
分かった  
自分には  
物を自由に  
動かす力が  
ある事に



ある日の事  
宙に浮く  
ナイフに  
気付いた

なぜ浮いて  
いるのか  
分からな  
かった



そして自分を  
殺害した奴を  
捜し出し



この力を使って  
復讐を企てた



いいですね

てな筋書きで  
どう?



売れない  
マンガ家は  
すぐに描いた



「蘇ったキラー男」  
シリーズで連載も  
決った

翌月 本が発売されると  
評判が良かった



殺害した



だが人気も徐々に  
落ち込み連載も  
終了した



原作は俺のマンガから  
突如現れて来た  
キラー男で  
連載は二年も続いた  
単行本も出版され  
そこそこ売れ  
さえないマンガ家も  
裕福になった



マンガ家は  
連載終了は  
原作者の  
キラー男と  
決めつけた

キミの  
原作は  
マンネリで  
つまらん  
からだ



なんだと

あゝ



俺の前から  
消えろ!!



さんざ俺を  
こき使いやがって  
呪い殺して  
やった



三日後出版社が  
マンガ家と連絡が  
取れないので来た時  
マンガ家は変死  
していた



キラー男は  
マンガ家の  
前から消えた